

下水道の環境教育プログラムを展開する上で望まれる支援策（案）

【教育プログラム例】

例1) 小学校への出前授業：

専門家が小学校を訪問し、出前授業を行う。

例2) 下水道関連諸施設の見学：

下水処理場、汚泥処理施設（バイオガス、固形燃料）、雨水・再生水利用施設等の見学を行う。

例3) 野外体験学習の実施：

再生水を活用したせせらぎ等での自然観察、水循環をたどる探検などを行う。

【支援策】

- ・ 講師、安全管理スタッフ等の派遣
- ・ 実験・計測等のための機器・資機材の貸し出し・提供
- ・ テキスト、教材等の貸し出し・提供
- ・ 見学施設開放、案内
- ・ 送迎バス等の移動手段の提供
- ・ 学習の実施に必要な各種情報提供
- ・ 上記の支援策を含むプログラム展開上必要な各種調整・コーディネート